

備えて安心 50
 地震 南海地震などには
 災害への備え

黒潮町消防団夏季訓練！

6月27日、伊田漁港広場を会場に、黒潮町消防団の夏季訓練が行われました。今年、小型ポンプを保有する10分団が水槽から給水をして火点と呼ばれるのにめがけて放水を行い、その的が倒れるまでの速さを競う実戦型放水競技を行い、ポンプ車を保有する4分団はその実戦型放水競技の中に安全性、正確性、そして迅速性を取り入れた消火活動の基本となる消防操法を行いました。



開会式典の様子

消防団員の皆さんは、昼間の仕事の疲れの残る夜間や雨が降る中でも日々訓練を重ね当日の訓練に臨みました。

大会当日は心配された雨も上がり、各分団とも訓練の成果を発揮し、会場は熱気にあふれていました。



田野浦分団(ポンプ車の部優勝)

今回の訓練に向けた練習などで得た教訓や連帯感、これからの消防活動の中で大きな財産になったことと思えます。消防団の皆さんは、このように訓練を重ね火災はもとより、台風などの風水害さらには来るべき南海地震に備え、地域の防災リーダーとしてますます頼れる存在となっています。



蛭川分団(小型ポンプの部優勝)

◆審査結果(入賞) ポンプ車の部

- 優勝 田野浦分団
 - 2位 入野分団
 - 3位 上川口分団
- ※優勝した田野浦分団は来年度開催の県操法大会に出場決定

●小型ポンプの部

- 優勝 蛭川分団
- 2位 田の口分団
- 3位 伊田分団

●町長表彰

田野浦分団

●議長表彰

伊田分団

黒潮町消防団協力事業所表示制度実施要綱を制定

この制度は、黒潮町消防団に積極的に協力している事業所またはその他の団体に対して、消防団協力事業所表示証を交付するために必要な事項について定めており、表示証を表示している事業所などは地域への社会貢献が広く認められ信頼性の向上が図られるとともに、消防団と事業所の連携・協力体制が強化され、地域の防災体制が一層充実されることを目的とした制度です。

協力事業所としての認定および表示証の交付を受けようとする事業所などは、交付申請書を提出いただき、審査により認定されると左図の表示証が交付されます。ぜひ、多くの事業所の皆さんの参加をお待ちしています。



～ 9月5日(日)は「地域みんなで自主防災訓練」です ～

今年も南海地震を想定した防災訓練を県下統一で行います。黒潮町は各地域の避難訓練や安否確認訓練を中心に、住民の皆さんと役場、消防団、消防署が合同で防災訓練を実施します。

非常時には普段当たり前にもできなくなり、ましてや限られた時間の中で適切な避難や救助をすると、さらに困難な状況となります。

自分のために、また、助けたい身近な人のために、訓練しておくことが“そのとき”の大切な備えです。

備えることの必要性を理解し、防災訓練に積極的に参加しましょう。そして、各自主防災組織単位で地区の実情に合った独自の訓練を行い、各地区の防災力を向上させましょう。

●このページの記事に関するお問い合わせ

【本庁】総務課 消防防災係 ☎43-2112(直通) 【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係 ☎55-3113(直通)